

# 食品ロス削減に向けた イオン東北の取り組み

イオン東北株式会社  
人事総務本部 総務部  
広報・社会貢献グループ

# 「イオン サステナビリティ基本方針」の改訂

## イオン サステナビリティ基本方針

私たちイオンは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、「**持続可能な社会の実現**」と「**グループの成長**」の両立を目指します。

取り組みにあたっては、「**環境**」「**社会**」の両側面で、グローバルに考え、それぞれの地域に根ざした活動を、多くのステークホルダーの皆さまとともに積極的に推進してまいります。

2018年9月改訂

### 環境面の重点課題

- ・脱炭素社会の実現
- ・生物多様性の保全
- ・資源循環の促進

### 社会面の重点課題

- ・社会の期待に応える商品・店舗づくり
- ・人権を尊重した公正な事業活動の実践
- ・コミュニティとの協働

# イオングループ食品廃棄物削減目標

食品を多く扱う小売業として、食品廃棄物に関する具体的な数値目標を策定・発表

食品廃棄物を  
発生原単位※(2015年比)で

2025年までに  
**50%削減**

※売上100万円当たりの発生量(食品リサイクル法で業種ごとに基準が定められており、小売業の場合は売上100万円当たりの廃棄物発生量)



店舗・商品で



お客さまとの  
コミュニケーションを通じて



地域とともに

**Reduce**

へらす

**Reuse**

再利用

**Recycle**

再生利用

# 食品廃棄物の削減（地域とともに）

地域のステークホルダーと連携して、フードドライブ活動等を通じて食品廃棄物を削減



ご家庭

各地域の行政・  
フードバンク団体



フードドライブを実施  
しているイオン店舗



福祉施設・  
子ども食堂  
など



# 東北の豊かで笑顔の溢れるにぎわい創出を目指して

イオンは、今後も東北のさらなるにぎわい創出に向けて取り組みを進化させていくとともに、東北で培った支援ノウハウを他の地域でも継承することで、地域社会の持続的な発展に寄与してまいります。

## 「にぎわい東北ーつなげよう、ふるさとのチカラ」

### 【東北の創生に向けた4つの方針】

1. 事業を通じた地域産業の活性化
2. 雇用の創出と働きやすい環境づくり
3. 地域の未来を“ともにつくる”環境・社会貢献活動
4. 安全・安心にらせるまちづくり



2022年4月 にぎわい東北「ちいきがにぎわう循環型プロジェクト」を始動



再利用から商品化まで、すべて東北で。  
イオンのお店から出る食品の切れはしや、畑や食品加工の際に出る野菜くずなどの食品残渣から商品がうまれます。

## <イメージ図>



「ちいきがにぎわう循環型プロジェクト」(株)大商金山牧場との連携による商品を発売

